

平成 20 年 3 月 28 日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 飯島秀幸
(JASDAQ・コード 6888)
問 合 せ 先 事業統括室室長 中川智章
電 話 番 号 03-3239-2377

子会社からの事業の譲受けに関するお知らせ

当社は、平成 20 年 3 月 28 日開催の取締役会において、平成 20 年 7 月 1 日をもって当社の連結子会社であるデータ・ブリッジ株式会社(以下、データ・ブリッジ)の事業を譲り受けることを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業譲受けの理由

当社グループは、「人材と IT のソリューショングループ」企業として、情報技術事業、人材事業の 2 事業を主軸とする事業を展開しております。平成 20 年 1 月 1 日付で当社と連結子会社でありました茨城ソフトウェア開発株式会社との合併を行ったのははじめ、グループ各社の連携を強める施策を進めております。このたび当社とデータ・ブリッジの事業を融合させることが最適であると考え、データ・ブリッジよりその事業を譲受けることといたしました。

データ・ブリッジは新卒及び経験者採用業務の代行サービスを通じ、お客様の採用のお手伝いをしており、お客様より多くの個人情報をお預かりする業務を行っております。しかしながらデータ・ブリッジの会社規模は小さいため、単独で個人情報保護のための体制整備やシステムの構築などを行うよりも、情報セキュリティマネジメントシステム (ISMS)、プライバシーマーク等の認証の取得を通じ培った、当社の持つリスク管理のノウハウ及び管理体制を活用することにより、データ・ブリッジが独自で行っていた管理業務の効率化が期待でき、また、当社としましてもデータ・ブリッジが持つ採用ノウハウを当社の採用にも有効に活用できることが期待できます。さらに、人材と IT 両事業を本社の事業として持つことにより当社及び各子会社の連携と発展をより強くサポートする機能を有することとなります。

2. 事業譲受の概要

(1) 譲受ける事業の内容

新卒及び経験者の採用業務代行サービス
広告・宣伝の情報媒体の企画・販売
適性検査ツールの販売及びコンサルティング等

(2) 譲受ける事業の経営成績

(単位：百万円)

	平成 18 年 6 月期	平成 19 年 6 月期
売上高	248	192
営業利益又は営業損失(△)	10	△3
経常利益又は経常損失(△)	10	△3
当期純利益又は当期純損失(△)	11	△3

(3) 譲受け資産、負債の項目及び金額（平成 20 年 3 月 28 日現在）（単位：百万円）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
工具器具備品	1	—	—
合 計	1	合 計	—

(4) 受入価額及び決済方法

受入価額は事業譲受日現在の帳簿価額 1 百万円にて受入れ、現金をデータ・ブリッジ指定の銀行口座に振込むことにより決済いたします。

3. 事業譲渡の相手会社の概要

- | | |
|-----------------|---|
| (1) 商号 | データ・ブリッジ株式会社 |
| (2) 本店所在地 | 東京都千代田区神田神保町三丁目 2 3 番地
神保町錦明ビル |
| (3) 代表者の役職・氏名 | 代表取締役 岡本哲男 |
| (4) 設立年月日 | 昭和 37 年 11 月 8 日 |
| (5) 資本金の額 | 5 0 百万円（平成 20 年 3 月 28 日現在） |
| (6) 大株主構成及び持株比率 | アクモス株式会社 93.0%
その他 7.0% |
| (7) 事業の内容 | 新卒及び経験者の採用業務代行サービス、
広告媒体・適性検査の販売等 |
| (8) 当社との関係 | 資本関係 議決権保有比率 93.0%
人的関係 役員の兼任 2 名
取引関係 公開費用負担金収入 月額 8 9 8 千円
家賃負担金 月額 7 5 2 千円
(当社が事務所の一部を転貸) |
| (9) 従業員数 | 1 3 名（平成 20 年 3 月 28 日現在） |

4. 日程（本件事業の譲受けは簡易手続きによるものであります）

平成 20 年 3 月 28 日	取締役会及び臨時株主総会（データ・ブリッジ） 取締役会（アクモス）
平成 20 年 3 月 28 日	事業譲受契約締結
平成 20 年 5 月下旬（予定）	電子公告
平成 20 年 7 月 1 日	事業譲受日

5. 会計処理の概要

企業結合会計基準における共通支配下の取引等の会計処理に該当いたします。

6. 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、連結子会社からの事業譲受であり、連結の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、単体の業績につきましては現段階では未定であり、確定次第開示いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。

以 上